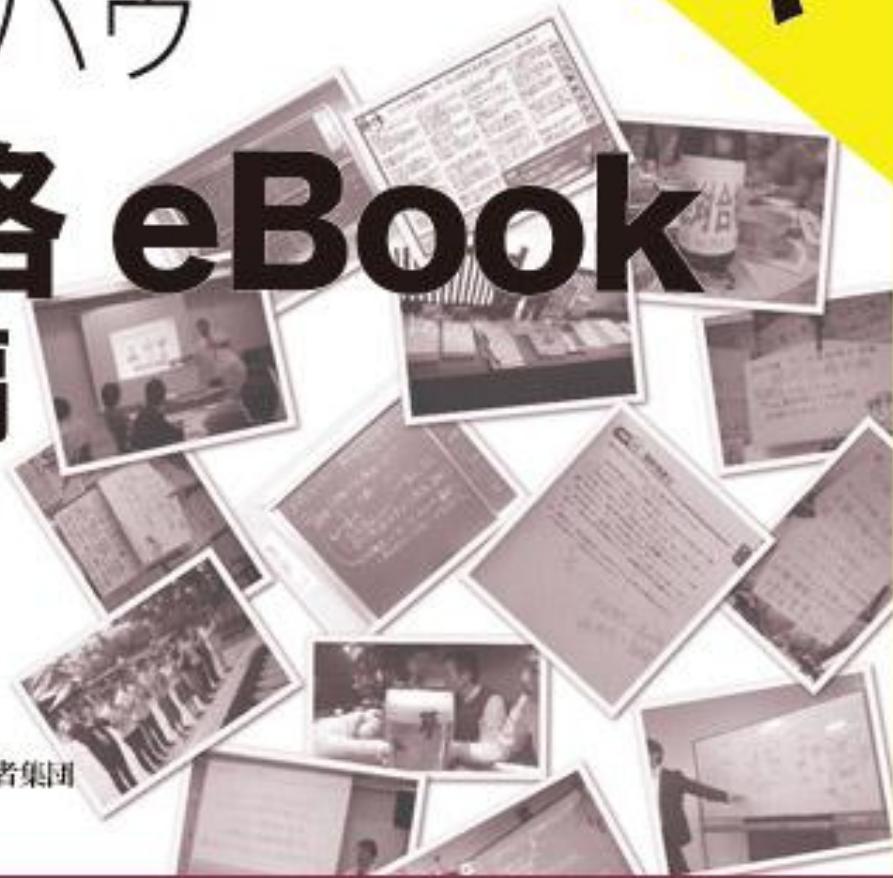


合格者が伝える
中小企業診断士試験
突破のノウハウ

無料版

絶対合格 eBook 1次試験編



診断士受験生の合格確率を1%でも高める若武者集団

タキプロ【編著】

中小企業診断士試験に合格するための第一関門・1次試験の
科目別攻略法・モチベーション維持法・直前対策がスッキリわかる！
一般の参考書には載っていない「1.5次知識」もキッチリ解説。
中小企業診断士取得後のビフォーアフターも本音で激白！
あなたの受験生活を快適にするための必読バイブル。

中小企業診断士を目指したい人が読むべき「最初の一冊」

はじめに

このたびは、「合格者が伝える中小企業診断士試験突破のノウハウ 絶対合格 eBook 1次試験編」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

(1) 「タキプロ」とは？

TakyProfessional（略して、タキプロ）は、「受験生の合格の確率を1%でも高めたい」という思いのもとに、平成21年度の中小企業診断士試験の合格者が設立した受験生支援の若武者集団です。平成24年4月時点で、50名以上の合格者が在籍しています。

一般的に中小企業診断士の試験を突破するためには、通算で1000時間の勉強時間が必要だと言われています。それなりに時間をかけければ、突破できる確率は高くなるでしょう。しかし、多くの方が会社で働きながら仕事の合間に、また家庭を持ちながら家族サービスの合間に勉強をしているのが現状です。タキプロでは、そんな忙しい受験生の皆さんに1年でも早く中小企業診断士となれるように、ブログ、メルマガ、勉強会、セミナーといった様々な方法で、合格者の受験経験と試験突破のノウハウを提供しています。

(2) 「絶対合格 eBook (1次試験編)」とは？

当電子書籍は、「タキプロブログ 合格者が伝える試験突破のノウハウ！」の中から平成22年1月～平成24年8月に投稿された記事を厳選し、中小企業診断士1次試験を効率良く突破できるノウハウを得ることを目的としています。知識を得るために参考書や問題集とは異なりますので、予めご了承ください。

また、「[絶対合格 eBook \(2次試験編\)](#)」も好評発売中です。2012年度2次試験受験者数のおよそ5%にあたる200人以上に購入していただいております。

(3) 「絶対合格 eBook (1次試験編)」の使い方

1次試験は7科目あり、それぞれの難易度は高く、幅広い知識が必要です。1年に1度の試験を受験するにあたり、1年がかりの勉強計画と継続力、さらには2日間ある試験日程をこなすには相当の気力と体力が必要となります。

独学で合格できるのか、どのようなテキストがいいのか、どのような手順で勉強を進めたらよいか、モチベーションが上がらない、勉強は苦手だけど合格できるのだろうか・・・など、合格者も同じような悩みを乗り越えて合格しました。合格者の様々な意見を参考に合格を目指してください。

(4) 注意事項

- ・当電子書籍ではタキプロブログに投稿した表現や言い回しとは異なる箇所がありますが、表現方法を統一するために、投稿者の意図から外れない程度に書き換えています。
- ・文字化けを防ぐために、丸数字やローマ数字のような機種依存文字やアメブロのブログパートを書き換えています。

第1章 1次試験導入編

この章は1次試験とはどういう試験なのか、試験を受ける前に知っておくべきことについて書かれた記事を厳選して集めました。勉強を始める前、原点に帰りたい時などにお読みください。

1－1 受験戦略

1次試験 7科目の向き合い方

(by びっくる)

勉強を始めた皆さんもなんとなく感じ始めているかもしれません、1次試験は限られた時間を如何に効率よく使って勉強できるかが重要になってきます。効率悪い勉強にならないためにも参考にしてみてください。

■ 1科目に1ヶ月も時間をかけることができない

年明けから本格的に勉強を始めるとして、試験まで7ヶ月。「まだ半年以上もあるじやないか！」と思ってしまうかもしれませんが、1次試験は7科目あります。1科目に1ヶ月も勉強時間がありません。年明けから勉強を始めた場合、過去問のアウトプットの期間を1ヶ月とすると、3週間で1科目を回していくイメージです。1日に換算するとテキストと問題集併せて約20ページにもなります。相当なボリュームでしょう？まずは1日20ページと向き合える時間を作ってください。

■企業経営理論から勉強を始める必要はない

1次試験の受験テキストはどれも企業経営理論からスタートしていますが、各科目に繋がりはありませんので企業経営理論から始める必要はありません。むしろ最初に始める科目は、自分の好きな科目や得意科目から始めて勉強に対するモチベーションをアップさせましょう。例えば、ITパスポート試験の経験がある方は経営情報システム、店舗での勤務経験がある方は運営管理から始めてみてはいかがでしょうか。

また、一見して自分には難しそうな科目は、興味のある科目や得意科目の間に挟み込んで勉強する等、次の科目以降の順番も予め決めておくようにします。とにかく

7科目最後まで高いモチベーションを持ち続けましょう。

■暗記科目は記憶のメカニズムを利用して

1次試験 7科目のうち「企業経営理論」「経営法務」「中小企業経営・政策」は暗記力がモノを言う試験科目です。こういった科目は、人間の暗記のメカニズムを知っておくと便利です。テキストで暗記した用語や公式はまず短期記憶として記憶され、その後継続して同じ用語を繰り返し学ぶことで今度は長期記憶として記憶されます。自分では覚えたつもりでいても、1日もすればおおよそ7～8割のことは忘れてしまいます。（これをエビングハウスの忘却曲線と言います。）

記憶を定着させる（短期記憶→長期記憶）ためには、できるだけ繰り返して用語や公式に触れるアクションが大切です。これを社会人の実生活に当てはめると、通勤・通学の移動中や職場の昼休みなどの細切れの時間を使って、前日暗記した用語を再度復習する勉強法が有効です。コンパクトなTACポケットテキストやオリジナルの単語帳などを活用して隙間時間で記憶定着の時間に活用してみましょう。

■財務はコツコツ。

1次試験の難関科目の一つが「財務・会計」。1次試験はマークシートの選択問題ですが、公式の暗記レベルでは60分で回答できる分量ではなく、問題を一見しただけで公式・解法がわかるレベルがないと合格点に届くことは難しいです。私の経験談ですが、簿記2級を取得していたにも関わらず1年目は7科目中2番目に悪い点数（40点）で不合格。なんとなく公式も覚えているし、大丈夫だろうと甘くみていたことが敗因です。そうならないためにも普段から計算問題に慣れ親しんでおく必要があります。

そんな「財務・会計」はどのように勉強すればいいのでしょうか？それは、「毎日コツコツ勉強を続けること」です。1日30分・1日1間でもかまいません。条件反射で公式が思い出せるレベルまで毎日コツコツ勉強しましょう。私は頭が冴えて出勤前1時間を財務の勉強に充てるようにしていました。皆さんも生活スタイルにあった「コツコツ時間」を作つてみてください。

1－2 勉強計画

最良のパートナー（受験校）を見つけよう

(by 勢い系ストイック診断士)

今回は診断士試験で最も？重要な、学習パートナーの学校選びについてです。しかしその前に独学か通学・通信の選択が必要となります。それぞれのメリット・デメリットを挙げてみます。

■通学のメリット

- ・学習を習慣づけやすい
- ・学習効率が高い
- ・最新情報が入手可能
- ・モチベーション維持が行いやすい

■通学のデメリット

- ・費用がかかる
- ・時間が拘束される
- ・通学時間がかかる
- ・周囲に学習ペースが流される

■独学のメリット

- ・費用が安い
- ・自分のペースで学習できる
- ・時間に拘束されない

■独学のデメリット

- ・学習効果が測りにくい
- ・最新情報が不足する
- ・モチベーション維持が困難

特筆すべきは学習効率です。やはり、通学のメリットは学習効率の高さが一番だと思います。独学の方は通学の方に比べ、自分自身で試験に関する情報入手を行う手間があります。また、勉強方法でも、プロから教わると自分ひとりで学習するのでは効率が大きく異なります。しかしながら、通学の場合は20万～30万円と高額な受講料が必要となります。悩ましいところですね。

ただ、独学を選択するにしても、通学を選択するにしても、ぜひ一度学校が実施する説明会などに参加されることをお勧めします。これから長い受験のパートナーを選ぶのですから、しっかりと時間をかけて考えましょう。

学校選びのポイントは、自分が何を重視するかによって変わってきます。基本的なチェックポイントは次の通りです。

■本質的なサービス

- ・合格実績（合格率）
- ・値段
- ・カリキュラムの内容
- ・講師の質
- ・テキストや教材
- ・通学の利便性

■付加的なサービス

- ・サポート体制（欠席時、再受講時、不合格時）
- ・質問への対応
- ・自習室の有無

各受験校で個性があります。ご自身に合う学校、講座を探してみましょう。

1 — 3 勉強方法

1－4 勉強仲間

勉強仲間と乗り切ろう

(by ゆりぴよまりも)

勉強仲間をつくるかどうかについては、性格や学習スタイルによって賛否両論あるところですが、数ある資格試験のなかでも、中小企業診断士の場合は特に得られるメリットが大きいのではないかと思います。

たとえば・・・2次試験では企業診断の能力を問う、という明確な正解のない試験の性質があります。テキストや講義といった一方方向からの情報や、自身のこれまでの経験からだけでは、気づかない視点が必ずあります。多方面の分野で働く勉強仲間と情報を持ち寄りディスカッションすることで、多面的な視点を知り、自分の思考の偏りに気づくことができます。

モチベーションの維持の点から、通常数か月～年単位での対策期間が必要な試験です。必ず中だるみの時期がきます。そんなとき、仲間たちが淡々と勉強を進めているのが目にはいったら、意識していなくても刺激になり、自分も置いて行かれないよう少しでも進めようという気になります。私の場合は、メーリングリストで毎日の勉強進捗や毎回の答練結果を報告しあっていたため、日々負けられない戦いがそこにありました。

ネットワークとして一緒に難関試験を乗り切った仲間は、いわゆる同じ釜の飯の友です。学生時代からの友人でもなく、会社の同期でもない強固な人間関係を、社会人になって数年経った今、新たに社外につくることができます。診断士を目指す人にはポジティブで活発な人も多く、強力な異業種のネットワークになります。こういう資格は、他にはあまりありません。

勉強仲間は、受験校に通っていれば比較的作りやすいのはたしかですが、通信学習や独学の場合でも方法はあります。たとえば、Twitter や Facebook などで頑張っている診断士受験生と気軽に交流するだけでも、上記を充たせることが多いです。私は Twitter 上での呼びかけに応じて、勉強仲間の輪を広げたり、GW期間中に勉強の進捗状況をメーリングリストで報告しあう会に参加したりなどしていました。ある程度の人数で盛り上がってくると、オフ会をやろうという声も上がってきます。また、タキプロでも定期的に勉強会を開催しています。なかなか勉強仲間を作るきっかけがないという方は一度ご参加いただいて、勉強仲間の必要性を確かめてみてはいかがでしょうか？

1-5 モチベーション

まずは受験宣言！

(by Rei)

私の心の支えは、「周囲に受験宣言しちゃったので、後に退けない」というプレッシャーでした。診断士合格を目指していることを話してしまうと、落ちたときかっこ悪いな～と思いましたが、何年かかっても途中で絶対あきらめないと決めていた以上、周りにどんどん公表しました！

実際、2次試験に落ちましたが、周りの反応は「仕事しながらがんばってるね～」と応援してくれる人ばかりで、恥ずかしいと思うことは全然ありませんでした。宣言してしまったことで、職場では昼休みや就業後も堂々と勉強できましたし、合格後の実務補習費補助についても上司にスムーズに相談でき、すんなり支給ももらいました。勤め先に制度がない方、受かってからいきなり相談するのと、ずっと努力してきたことを知ってもらっているのとでは、話の通りが違いますよ！

受験宣言は、メリットこそあれ、失うものはありません！挫折を防ぐためにも、周囲にバンバン宣言してしまいましょう！

1－6 科目合格者・科目免除者

～コラム～受験生時代を振り返って

(by レジエルタ)

受験生時代はかなり苦戦を強いられました。仕事では、2年連続で新規事業部署立ち上げのミッションを課され疲労困憊。今まで経験したことのない病気に罹患。手術を初めて経験。超体調不良の直前期と本試験当日を迎えました。

受験断念を幾度となく本気で考えましたが、首の皮1枚のところで何とか踏み止まり受験し合格できて現在があります。この経緯をたどることができた最大の要因は、乳幼児を抱えながら最大限の協力をしてくれた「妻」と合格するまでは遊びを我慢すると申し出してくれた幼い「息子」(当時3歳)の存在でした。本当にあの時諦めなくて良かったと思います。

中小企業診断士を目指している方でも、困難な状況にある受験生の皆さんに、次のことをお伝えしたいと思います。

「窮地に陥っても、絶対に諦めず、自分を信じて、前向きに取り組んでください！」

「ご自身の初心を意識して、希薄化させないでください！」

「ご自身はもちろん、中小企業診断士試験合格を目指しているあなたを最も応援・支援してくれている方のために感謝しながら頑張ってください！」

最後に、『中小企業診断士』は、ご自身の意識と活動次第で、無限の可能性を秘めた=自己実現を果たすことができる本当に魅力ある資格です。是非、皆さんにもこの感動を味わっていただきたいです！

1-7 問題集・参考書

1-8 模擬試験

タキプロメンバーの1次試験模試アンケート

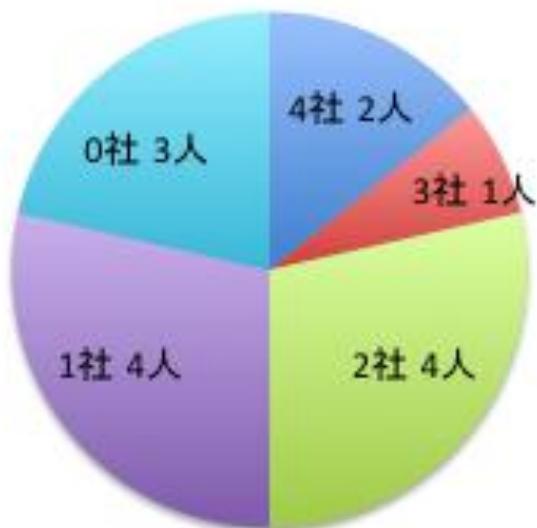
(by びっくる)

1次試験本番まで3ヶ月を切ると、暗記中心のインプット勉強から、問題集や過去問を使ったアウトプット勉強にシフトチェンジされている方も多いかと思いますが、より本番環境で知識をアウトプットできる力を持つために、この時期活用したいのが「受験校による模擬試験」です。

模擬試験の問題は、各受験校の診断士担当講師が練りに練った格好の予想問題です。また本番前のシミュレーションとして、本番の緊張感・時間感覚を味わうにも模試はオススメです。

今回は、2010年度に合格したタキプロメンバーの1次模試アンケート結果（回答数14）をご紹介致します。

■何社受けましたか？



■受験した数について、理由を教えてください。

- ・初見の問題に多く触れたかった
- ・受験者の中での自分の位置（順位やレベル）が知りたかった
- ・予想問題集として期待した
- ・60点を取る取捨選択の練習として多く受験した
- ・時間的／金銭的に考えて決めた
- ・利用している受験校の他の受験校の問題にも触れてみたかった
- ・模試があることすら知らなかつた（受験数0だったメンバーの回答）
- ・過去問で十分と判断した（受験数0だったメンバーの回答）

1—9 科目別出題傾向

(by シヨリ)

皆さん、大手受験校が出している過去問の解答解説には、正答選択肢と配点と正答率が付いていることはご存じだと思いますが、それらを分析された方は、少ないのでしょうか。1次試験が択一試験であることはどなたもご存じだと思いますが、正解が特定の選択肢に偏りがあることをご存知ですか？

そこで、科目別に異なるボーナス問題や正答選択肢の分布状況など、科目ごとの傾向を分析し、「過去問解答データから見える出題傾向」と題して、あと1点を取るためにのテクニックをお伝えします。問題の解答順序や難問・奇問に対する解答ルールの検討・決定に、ぜひ、お役立てください。

過去のデータに基づいた統計的な推測です。本試験の傾向を保証するものではないことにご留意ください。

経済学・経済政策

調査の範囲は、平成22年度から平成18年度までの過去5年分、第1問から第25問の計125題です。

1. 正答率が高い選択肢は、「ア」(4択問題) と 「ウ」(5択問題)

4択と5択を単純比較することはできないので、分けてご紹介しましょう。

■ 4択問題の正解は「ア」に偏っている

5年間で「ア」が正解だった回数は23回、4択総問題数が75ですから、確率は31%です。各選択肢の正答率が同じであれば、1/4で25%なので、「ア」の正答率の相対的な高さがわかると思います。

■ 5択問題の正解は「ウ」に偏っている

5年間で「ウ」が正解だった回数は12回、5択総問題数が50ですから、確率は24%です。各選択肢の正答率が同じであれば、1/5で20%なので、「ウ」の正答率が相対的に高いことがわかると思います。

本試験で、残り時間30秒、問題文を読むこともできていない問題が残っていれば、4択であれば、「ア」、5択であれば、「ウ」にかけてもよいかもしれません。ちなみに、4択と5択問題の選択肢を正答確率の高い順に並べると次の通りです。

4択 「ア(31%)」 → 「エ(29%)」 → 「イ(23%)」 → 「ウ(16%)」

5択 「ウ(24%)」 → 「ア(22%)」 → 「オ(20%)」 → 「イ(18%)」 → 「エ(16%)」

4択問題において、最も正答になりやすい選択肢「ア(31%)」と最も正答になりにくい選択肢「ウ(16%)」との間に、ほぼ倍の開きがあるという事実には驚きです。

第2章 科目別攻略法

この章では、科目別特徴を踏まえた勉強法やメンバーが実施した合格点を狙うテクニックに関するノウハウをご紹介いたします。

2-1 経済学・経済政策

経済学は受験生の中でも特に好き嫌いがわかれ、タキプロメンバーでも苦労したメンバーが多くいました。彼らがどのようにして苦手を克服し、合格することができたのかを中心にご紹介いたします。

2-2 財務・会計

「財務・会計」は2次試験「事例4」の基礎的知識の位置づけでもあるため、比較的難易度の高い問題が多く出題され、60分の制限時間内に回答することが難しい科目です。60分で回答できるスピードと2次試験にも通じる財務脳を作り上げてください。

2-3 企業経営理論

経営に関する試験範囲が広く、90分の試験時間で設問数が多く、判断が難しい選択肢が多い特徴があり、診断士試験で経営を初めて学ぶ受験生がつまずきやすい科目の一つです。自分では得意科目だと思っているけれどなかなか点数が伸びないという時にお読みください。

2-4 運営管理

試験で取り扱う範囲が広い運営管理を理解するには、用語の暗記に加え、生産現場や小売店などをイメージできる力が必要です。運営管理は親近感を持つことで、得点力アップを目指してください。

2-5 経営法務

診断士試験 2 日目の 1 科目目の科目です。「経営法務」は効率よく勉強すれば、短時間で合格ラインを狙える科目です。記事を参考に最小労力での合格を目指してください。

2-6 経営情報システム

IT業界に勤める方以外は、普段聞き慣れない難解な用語が多いため、苦手としている方が多いのではないでしょうか。特に苦手意識の克服法を中心ご紹介いたします。苦手意識を克服したいときにお読みください。

2-7 中小企業経営・中小企業政策

「中小企業経営・中小企業政策」は、例年の出題内容がある程度パターン化されており、暗記で対応できる問題が多いいため得点源科目の1つです。合格者の勉強ノウハウを参考に、高得点を狙ってください。

第3章 1.5次知識

「1.5次知識」とは、2次事例を解く際に必要となる1次知識。単に丸暗記するだけでなく、2次事例企業を読み解く際に1次で学んだことをどう使うか、2次事例から思い浮かべるべき1次知識とはどういうものか。柔軟に頭の引き出しから1次知識を出し入れする練習を積み重ねていくと、1次試験合格後、スムーズに2次対策を開始できます。この章では2次試験の各事例に対応した1.5次知識ストック法をご紹介いたします。

診断士受験の1.5次対策ってご存知でしたか？

(by びっくる)

「1.5次対策」という言葉がありますが、ご存知ですか？1.5次対策とは「2次で使える1次知識を意識しておく対策」のこと。例えば1次試験の財務会計は2次の事例4に密接に関わっていますが、具体的にどの項目が2次試験の事例4の知識として必要であるかをわかっているのとわかっていないとでは、2次試験勉強開始時に「知識の引き出し」の使い方に差がでてきます。1次試験合格発表後にいち早く2次実践問題にチャレンジする為にも「1.5次対策」を行うことをタキプロはオススメします。

そこで、今から意識しておいて損をしない1.5次知識を3つご紹介いたします。

1. 運営管理のQCDは事例3の最大のテーマ

生産管理の基礎理論で勉強するQCD (Quality Cost Delivery) は事例3そのものであるといつても過言ではありません。即ち、運営管理ででてくる多能工の他工程持ちやIEなどの各手法がQCDのどの観点から役に立つ項目なのかを1次試験勉強中からサブノートにまとめておくことで苦手意識の克服につながります。

2. 企業経営理論の組織の基本形態は事例1用にストック。

企業経営理論では機能別、ライン・アンド・スタッフ、事業部等の基本形態を学習しますが、平成18年度事例1では組織体制について問われています。ここで問われていることは現在の組織体制の問題点と新しい事業展開に最適な組織体制です。1次知識習得時において、組織のライフサイクルのどのステージに最適な組織か、メリット、デメリットを考えながら習得することが大切だと考えます。

3. 財務会計のCVPに関する計算問題は事例4の点数に直結

平成 22 年の事例 4 でも出題された CVP 分析を利用した意思決定問題は診断士実務でも利用することも多く実用的な分析手法であるためおそらく今年の 2 次試験でもなんらかの形で出てくると思われます。1 次試験勉強の際は、公式の暗記だけで済ましてしまうケースが多いかもしれません、今の段階から 2 次の過去問に取り組んでおくと、どうして CVP 分析を行うかの理解がより一層深まります。

～コラム～中小企業診断士の義務

(by チャンスゲッター)

診断士になってみて、とても残念に思うことがあります。それは「中小企業を対象とした仕事をしている診断士が少ないこと！！」

診断士は優秀な人が本当に多いと思います。名刺を交換させていただくと、みんな一流大学、一流企業の人ばかり。そんな優秀なみなさんが、日本の 99% 以上を占める中小企業のために何か活動をすれば、今の不景気だって改善されるかも！？冗談でもなんでもなく、下手な政府の政策なんかよりも効果があるんじゃないの！と真剣に思ったりします。

恩師の先生は講義中にいつも仰られておりました。「中小企業診断士は中小企業を支援する義務がある！」 そう、たとえ診断士を目指したきっかけが、自己啓発だったり、資格取得が目的だったとしても、中小企業診断士の資格を取ったからには、中小企業を支援する義務があります。

診断士のみなさん、ぜひその資格を中小企業のために使ってみてください！受験生のみなさん、ぜひ合格後は中小企業の支援を目指してみてください！

折からの不景気の中で、本当に厳しい決算書の企業がたくさんあります。その企業

を本来のあるべき姿に導くことができるるのは中小企業診断士だけです。企業の将来を支える中小企業診断士が増えてくれることを切に願ってやみません。

第4章 5月GW

この章では、GWの活用法に関する記事をまとめています。まとめた勉強時間がとれるGWを活用し、テキストを中心としたインプット学習から、問題集・模試等を活用したアウトプット学習に切り替え、気持ちを戦闘モードに切り替えていきましょう。

第5章 1次試験直前準備編

この章は直前期（1次試験2ヶ月前頃）から必要な準備に関する記事をまとめています。各メンバーの準備方法を参考に、焦ることなく着実にアウトプットの最大化を目指してください。

第6章 1次試験当日編

この章では、1次試験当日にメンバーがどのような行動を取ったのか、実体験をまとめています。1次試験は真夏の中で2日間に渡る長期戦です。当日の体調管理と万全の持ち物で合格をたぐり寄せましょう。最後にはタキプロからの受験生へのラストメッセージをお届けします。

いち早くスタートするために

(by もりっち)

1次試験当日。試験時間が近づくにつれて緊張と不安が高まり、特に1科目目の経済学・経済政策の直前がピークになるかと思います。試験開始と同時に試験に集中していち早くスタートしないといけないのですが、なかなか集中できない場合もあるかと思います。

私の場合、試験開始と同時に受験番号の記入とマークをいつもより丁寧にすることを心掛けました。この間何も考えず、受験票と記載されている受験番号を解答用紙に写してマークすることだけに集中し、その後は目の前にある問題だけに意識がいくようになりました。

あと、もう1点だけアドバイスを。自分の解答は問題用紙に忘れず全て控えておくようにしましょう。月曜日の午後には試験の解答が公表されます。自分の解答控えがあれば自己採点を行うことができ、合格点に達していることがわかれれば2次対策へ集中できます。これが不十分だと合格発表までの一ヶ月間不安を抱えたまま過ごすことになります。この一ヶ月のロスは致命的です。いち早く次へのスタートを切るために自分の解答を控えておきましょう。

さいごに

「合格者が伝える中小企業診断士試験突破のノウハウ 絶対合格 eBook 1次試験編」によって、皆様の合格の確率が1%でも高くなれば幸いです。

皆様の1次試験合格をタキプロメンバー一同、心より願っております。



(1) タキプロメンバー一覧

<平成21年度合格者>

ロロノア

ACO

こまいこ

penko

doarat

ソムリエ診断士

かいこ

アメフトつきー

シュール・M

炎の男

九州の診断士

人見知り診断士

勢い系ストイック診断士

チャンスゲッター

<平成 22 年度合格者>

ボウズ

マコ

MR. CBR

ひよこ

タコ

matchys

すうたか

愛妻家

しる~

Rei

すけさん

響

aki

げっち

CA

ガンバ

びっくる

黒

レンナ

<平成23年度合格者>

龍

さくらんぼかめきち

市役所の星

ゆりぴよまりも

バルーン

ホリケン

Lucy

もん

duck

ヲタク診断士

くれっせ

もぐたん

格闘技女子 R

はちやがめ

えびちゃん

破れ障子

ブルペンエース

Watt

ガリガリ君

さんがく

もりっち

まっきー

ショリ

レジエルタ

ふにやん

candle

ぶつ飛び哲学診断士

サイトヲ

ひめ

よーろー

むー

shuttle

暎規

しょーじん

※順不同

※2012年10月現在

（2）タキプロの活動

私達タキプロは、ブログの他にメールマガジン、facebook、twitterなどを通して、受験生の皆さんを支援しております。また、セミナーや勉強会も随時開催しております。

- ブログ
- メールマガ
- facebook
- twitter
- 電子書籍

（3）お問い合わせ先

当電子書籍に関するお問い合わせは、takipro2010@gmail.com（タキプロ事務局 eBook 担当）までお願い致します。